

JENESYS2025 ASEAN オンライン同窓会フォローアップ事業の記録 (テーマ：日本語の実践)

1. プログラム概要

【目的・概要】

過去に JENESYS 事業に参加した ASEAN 諸国の同窓生が、日本や特定のテーマ、自国と日本の連携に関する知識をアップデートすることを通じて、親日度・知日度を高め、同窓生同士の継続的な交流と連携を促進することを目的として実施しました。

【参加者】 JENESYS ASEAN 諸国の同窓生 合計 53 名

(内訳) インドネシア 4 名、シンガポール 4 名、タイ 1 名、東ティモール 10 名、フィリピン 13 名、ブルネイ 2 名、マレーシア 13 名、ミャンマー 5 名、ラオス 1 名

【日程】

■ オンライン同窓会：2026 年 3 月 25 日（水曜日）

1. 開会・アイスブレイク

2. 【講義】「日本語の実践」

講師：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）多文化共生事業部 日本語教師 仁谷 彩耶香 氏

【グループ交流】レベルごとにグループに分かれ、日本語演習

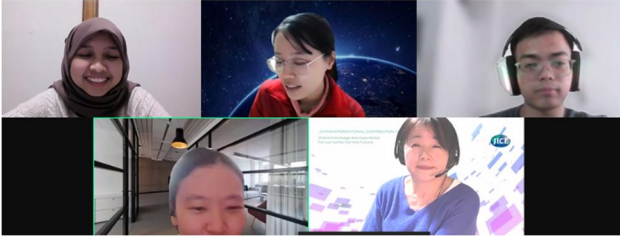
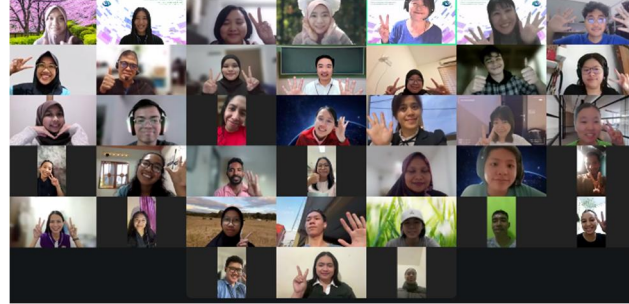
3. 質疑応答

4. 記念撮影

5. 閉会

2. 記録写真

	
<p>【講義】「日本語の実践」</p>	<p>【グループ交流】日本語演習</p>

	
<p>【グループ交流】日本語演習</p>	<p>集合写真</p>

3. 参加者から寄せられた質問・関心事項（抜粋）

◆ 【講義】「日本語の実践」について

- ・ どのようにすれば敬語を学べますか。
- ・ 日本人ネイティブと話せるアプリはありますか。
- ・ 日本で就職する際に役立つおすすめのサイトはありますか。

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ フィリピン 社会人

文法や語彙だけでなく、文化的な背景も交えて教えていただいたおかげで、学習がより楽しく、意味のあるものになりました。特に、インタラクティブな活動や実践的な会話練習は、日本語を使う自信につながりました。また、皆さまの熱意と丁寧なご指導のおかげで、安心して参加できる雰囲気があり、とても励みになりました。今回学んだことを、これからも大切にしながら伸ばしていきたいと思えます。

◆ マレーシア 大学生

このようなワークショップやプログラム、イベントが今後もたくさん開催されると嬉しいです。このような形は日本語がとても学びやすく、独学で勉強するよりもずっと理解しやすいと感じました。一人で勉強していると、どこから始めればいいのか分からなくなることもあるので、本当に助かります。

◆ インドネシア 社会人



仁谷先生の日本語レッスンはとても楽しく、初心者にも分かりやすい内容でした。

5. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 講師

グループ交流のグループ分けもメンバーのレベルが合っており、楽しそうに会話をしている様子が印象的でした。また、50名を超える多くの方にご参加いただけたとのことでとても嬉しく思っております。参加者の皆さんには今後は是非日本語学習を頑張ってもらいたいです。

6. 参加者の対外発信（抜粋）

	
<p>2026年3月28日（Facebook） マレーシア 社会人</p> <p>意義深い学びの経験に感謝しています。 特に良かったのは、語学学習そのものだけでなく、そこで出会えた「人」たちとのつながりです。ASEAN 各国から参加された同窓生の皆さんと交流できたことは、とても嬉しい経験でした。 このプログラムは、語学を学ぶだけではなく、つながりをつくり、知識を共有し、異文化交流を通して一緒に学ぶことの大切さを改めて感じさせてくれるものでした。 今回のような経験は私の日本語講師としての指導にも良い影響を与えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より文化的な背景を伝えること ・実生活に近いコミュニケーションを大切にすること ・教科書だけでは学べない「人とのつながり」を重視すること <p>もし今日本語を学んでいる方、またはこれから始めようとしている方がいれば、ぜひ覚えておいてほしいです。 語学学習は試験のためだけではなく、こうした世界とのつながりを広げる扉でもあります。 皆さんは、語学学習を通してどのように異文化の人たちとつながることができましたか。</p>	<p>2026年3月25日（Facebook） インドネシア 社会人</p> <p>今回は仁谷先生と一緒に日本語を学び、日本の春の行事や、それに関連する便利な表現についてお話ししました。ちょうどお花見の季節が近いので、とてもタイムリーな内容でした。 グループ交流では、参加者それぞれの国の春の行事について話し合いました。参加者の多くがASEAN の国々からだったので、私も同じ質問を受けたのですが、「あれ...インドネシアには春がない...」と気づいてしまいました。 それから、「じゃあインドネシアにはどんな季節の行事があるのだろうか？」と考えてみたのですが、正直あまり思い浮かばず...ちょっと驚きました。 今回のセッションを通して、自分がまだ自分の国のことをよく知らないと感じかされました。 同時にもっとインドネシアについて深く知りたいと思うきっかけにもなりました。いつか海外で勉強したり働いたりするときに、インドネシアの美しさや多様性について自信を持って伝えられるようになりたいです。 英語と日本語の両方を練習できて、とても良い経験になりました。次のプログラムも楽しみにしています。</p>

実施団体：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）